



かく事なましも

おやさま  
教祖が親しく筆をとつて書きのこされ  
た「おふでさき」は、教祖が現身を隠され  
て40年以上たつた昭和3年4月より、よ  
うやく公刊されました。

それまでは密かに「おふでさき」を書き  
写すという形で、限られた人々が所持し  
ていたものを初めて公にされ、これによ  
つて多くの人々が初めて間違いのない教  
祖の教えに触れ、その最大の眼目はおつ  
とめの完成にあることに確信を持つこと  
ができたと言えましょう。

つとめさいいちがハんよふになあたらなら  
天のあたらぬもちがう事なし (十号34)

元のぢばを閉んで勤められる「かぐらづ  
とめ」は、人間創造の理合いを現代に再現  
されるおつとめで、親神様の十全の守護  
を現しています。そして教会のおつとめ  
は、この理を受けて勤められます。

教会の月次祭や大祭が、教祖にお教え  
いたいた通り、間違いなく勤められる  
ようになつたなら、親神様のご守護も欠  
けることはないと仰せられています。  
おつとめは元の理に学び、「澄み切った  
素直な心」「二手一つの心」「勇んだ心」で  
つとめさせていただきましょう。

本島大教会布教部(為)



天理教本島大教会